

**AREA MAP**

市川三郷はどんな街なんだろう？

湯上がりの至福の一杯♪

市川三郷町をたっぷりと満喫しよう♪

トレッキングコースを登ると...富士山が見えた!

**まちかどスポット**  
和紙作りに使われた水路や町の守り神である道祖神などの「まちの資産」を生かし、7つの「まちかどスポット」を整備しました。休憩できる場所もあるので、のんびりと一巡りしてみるのがオススメです。

まちかどスポット: 柿の木の辻、中北の井戸端



**ACCESS INFORMATION**



**SHOP LIST**

のっぶいの食事ができるお店 (すべて市川三郷町)		
1 レストラン ニューポート (要予約)	市川大門1729-1	055-272-5051
2 みたまの湯みはらし亭	大塚2608	055-272-2641
3 割烹 かさい	上野2602-3	055-272-5166
4 戸田食堂	上野2836-2	055-272-0442
5 大門軒	市川大門952	055-272-0269
6 魚善	市川大門953	055-272-0050
7 みよし食堂	市川大門717	055-272-0806
8 亀鶴	市川大門467-1	055-272-4120
9 かわち	岩間2021	0556-32-2333

**市川三郷町商工会**

〒409-3601 山梨県西八代郡市川三郷町市川大門173 TEL.055-272-4711

市川三郷町商工会 / [http://www.shokokai-yamanashi.or.jp/~ichi\\_sato/](http://www.shokokai-yamanashi.or.jp/~ichi_sato/) **市川三郷町商工会** 検索



**TRIP**  
**Ichikawamisato**  
ICHIKAWADAIMON・MITAMA・ROKUGO



書/一瀬 浩 撮影地/旧二葉屋酒造

二大伝統工芸 [和紙・印章] を実体験する旅

**山梨県市川三郷町**

ICHIKAWAMISATO TOWN YAMANASHI PREF.

# 市川三郷町の二大伝統工芸を手作り体験する旅

市川三郷町には、国・県に認定された伝統工芸品「市川手漉き和紙」と「甲州手彫り印章」があり、その製造技術は現代に脈々と継承されています。あなたも手作り体験をしてみませんか？



## 市川和紙の手漉き和紙体験

清少納言が日本初の随筆「枕草子」を書いた時代より150年も昔から、市川では紙漉きが盛んでした。肌吉紙とも呼ばれ武田氏、徳川氏の御用紙を務めた市川和紙は、大きな技術革新を経て機械紙漉きの技術を確立し、障子紙では日本一のシェアを誇る地場産業の中心となっています。手漉きの技術は現在も受け継がれています。

STEP 1

まずはお手本。黄析(すけた)を使って紙を漉き上げる。

STEP 2

漉いた紙を平らに重ねていく。

STEP 3

いよいよわたしの出番。小さな黄析で紙漉き体験開始!

STEP 4

漉いた紙を寝かせて水分を取る作業。

STEP 5

乾燥機に貼りつけて約5分間、熱で乾燥。

STEP 6

うまく剥がせば、わたしだけの手漉き和紙の完成!



和紙がこんな風に作れるなんて不思議!

町の無形民俗文化財に指定された豊川製紙の豊川秀雄さん

体験教室&ツアーを行なっています!  
要予約  
市川三郷町商工会  
☎055-272-4711  
(平日9:00~16:30)

後継者募集中!! 市川三郷町商工会 検索



体験ができる豊川製紙工場 手漉き和紙で作った商品 市川和紙工業協同組合

## 日本一のハンコの里で篆刻体験

市川三郷町の六郷地区は明治時代から印章業が盛んで、技術・歴史・生産高ともに「日本一のはんこの里」として成長してきました。人の手による熟練した技術とセンスは一朝一夕には身に付かないもので、厳しい要求に応えられる技術の蓄積があり、篆刻や印章彫刻で多くの名人、達人を輩出してきたことは六郷の人々の誇りです。

STEP 1

まず先生が左右を逆にした篆書文字を印材に下書きします。

STEP 2

彫り方を丁寧にレクチャーしてもらいます。

STEP 3

文字の線の内側に刃先を45°の角度で突き入れて彫ります。

STEP 4

彫り終えたら一度試し押しをして確認します。

STEP 5

先生に見てもらい、手直しを受けながら仕上げ作業。

STEP 6

きれいに仕上がりました。わたしの名前のはんこができました!



わたしの名前で篆書体のはんこが完成!

六郷印章業連合組合 彫刻部会長の伊藤昭夫さん

体験教室&ツアーを行なっています!  
要予約  
市川三郷町商工会六郷支所  
☎0556-32-2159  
(平日9:00~16:30)

後継者募集中!! 市川三郷町商工会 (詳細は左記参照)



体験施設はこちら/ 印章資料館 ☎0556-32-2159 市川三郷町岩間2160 平日9:00~16:00 土日祝10:00~15:00 ※12月~3月の土日祝は休館 印章資料館 ハンコはその場で購入可能

## 極みの花火を堪能する旅。



市川の花火は武田信玄時代の「のろし」が起源とされ、江戸時代には市川手漉き和紙の始祖「甚左衛門」の命日にあたる7月20日に盛大な花火が打ち上げられ、日本三大花火のひとつに数えられました。平成元年に復活した「神明の花火大会」は甚左衛門を祀る紙の神「神社」に由来し、毎年8月7日(ハナビの日)に約2万発の花火が夜空を彩ります。



## 市川三郷町でタイムスリップを感じる旅。



古い町並みや建物が残るレトロ感あふれる町内を散歩するだけで、昭和にタイムスリップするような新感覚を楽しめます。また市川三郷町は甲斐源氏発祥の地としても知られ、往時を偲ぶこともできます。



甲斐源氏旧址

市川陣屋跡

## 市川三郷町の特産メニューをペロリの旅。



町特産の大塚にんじんや甘々娘を使って、地元商工会が開発した「のっぴいメニュー」は、冬場を中心に楽しめます。農作業の合間に手作りおやつとして親しまれてきた「あんびん」も人気です。



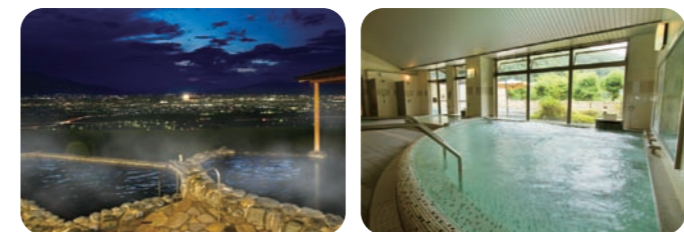
のっぴいメニュー

あんびん

## 市川三郷町で体の芯からあったかい旅。



露天風呂からの山々の眺望と甲府盆地の煌めく夜景が自慢のみたまの湯、そして泉質に定評があり、リハビリ浴も備え湯治にも最適なつむぎの湯。ゆったりと湯船に浸る至福のひとつときは格別です。



みたまの湯 / ☎055-272-2641

市川三郷町大塚2608  
定休日 / 年中無休(年間5日程度の休館あり)  
営業時間 / 10:00~23:00(入館は閉館30分前まで)

つむぎの湯 / ☎0556-20-2651

市川三郷町鴨狩津向640  
定休日 / 毎週水曜日(祝日の場合翌日)、1月1日  
営業時間 / 10:00~20:00(受付19:30)

## 市川三郷町の自然を、トコトン感じる旅。



豊かな自然環境がそのまま残る観光スポットが町内にはたくさんあり、家族連れや若者の人気を集めています。トレッキング、トレイルラン、夜景・星空観賞など楽しみ方のバリエーションも豊富です。



四尾連湖

蛾ヶ岳

桜、新緑、紅葉、氷結と四季を存分に味わえる湖で、キャンプやパドルボートなどアクティブ派にもお勧めです。

山頂からの眺めは壮観で、富士山、ハヶ岳、奥秩父方面、北岳、間ノ岳と大パノラマが広がります。

## EVENT INFORMATION

- ぼたんの花まつり** 春

開催日 / 毎年4月下旬 場所 / 歌舞伎文化公園  
市川園十郎発祥の地を記念して作られた歌舞伎文化公園に咲く約2000本の色とりどりの牡丹の花を楽しめます。
- 神明の花火大会** 夏

開催日 / 毎年8月7日 場所 / 三都橋下流笛吹川河畔  
県下最大級の花火大会で、大輪の華が開く2尺玉や、年ごとのテーマファイヤーなど約2万発が打ち上げられます。
- はんこ日本一六郷の里秋まつり** 秋

開催日 / 毎年11月上旬 場所 / 六郷小学校  
日本一のはんこの里である六郷地区で盛大に行われるはんこのお祭りです。印章供養祭 / 10月1日 場所 / 富士見ふれあいの森公園
- 大塚にんじん収穫祭** 冬

開催日 / 毎年12月上旬の土曜日 場所 / みたまの湯  
長い物は1m以上にもなる「大塚にんじん」の直売、試食コーナー、特産品販売など多彩な催しが行われます。

